平成27年度ホタテガイ採苗通報(第12報:臨時)

平成 27 年 7 月 16 日



気仙沼水産試験場 TEL: 0226-23-6880 FAX: 0226-24-2561

E-mail: kssuisi@pref.miyagi.jp

Home Page: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/

水産技術総合センター TEL: 0225-24-0138

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL: 0226-22-6852 東部地方振興事務所水産漁港部 TEL: 0225-95-7914

県漁協各支所青年部 • 研究会

採苗袋内のホタテ稚貝数は例年より多い、 早めの稚貝採取に心がけて!

宮城県

- 唐桑(石浜)、大島(外浜)、大谷本吉(蔵内)及び歌津(泊浜)において、 7/13~15現在、ホタテ採苗袋内の稚貝数等を調査しましたので、お知らせします。
- 採苗袋内のホタテ稚貝数は、唐桑(石浜)20,993 個、大島(外浜)7,943 個、 大谷本吉(蔵内)5,098 個、歌津(泊浜)14,227 個となっており、例年よりも多い状況です。
- ホタテ稚貝の殻長組成は、全調査点において、全稚貝数の 48.0%~82.8% が殻長 6mm 未満となっています。なお、採苗可能な殻長 6mm 以上の個体の割合は、唐桑(石浜)17.2%、大島(外浜)26.4%、大谷本吉(蔵内)52.0%、歌津(泊浜)20.6%となっています。
- ムラサキイガイ等の雑貝は、唐桑(石浜)20,164 個、大島(外浜)471 個、大 谷本吉(蔵内)640 個、歌津(泊浜)4,842 個で、唐桑と歌津で多い状況です。
- 〇 害敵生物は、コツブムシが唐桑(石浜)27 個、大島(外浜)90 個、大谷本吉 (蔵内)64 個、歌津(泊浜)4 個の混入がありました。なお、全調査点でヒトデ は確認されませんでした。
- 今期は採苗袋内のホタテ稚貝密度が高く(特に唐桑と歌津)、貝殻の変形等も懸念されることから、稚貝の成長を見ながら、採苗袋から早めに稚貝採取するよう、心がけてください。

稚貝採取は下記に注意してください。

- ・稚貝採取にあたっては余裕を持った計画を立てましょう。
- ・雨の日や大雨の後の稚貝採取作業は行わないようにしましょう。
- ・稚貝を採取する場合は、酸欠に注意しましょう。
- ・稚貝採取は気温の低いときに実施する様にしましょう(水温26℃以上では稚貝がへい死する 恐れがあります。暑い日は避けてください)。
- ・海水はなるべく水深が深い、水温の低いところから汲み上げ掛け流しにし、水槽内の水がくまなく行き渡るような稚貝の密度にしてください。
- ・稚貝は空気中に長く露出しないようにするとともに、稚貝にショックを与えないよう、作業は 丁寧に短時間で済ませましょう。
- ・作業が終わり次第、直ちに水温の低い水深へ垂下してください。

表1 各調査点の付着稚貝数(採苗袋当り)

害 敵 生 物	その他 [(コップ、ムシ)		27個体	90個体	64個体	4個体
	Lトド類		なし	なし	なし	なし
ムラサキイカ゛イ	赦 長 範 囲 (mm)		20, 164 1. 0 \sim 3. 0	$471 0.4 \sim 1.2$	$0.5\sim1.0$	4,842 0.5 \sim 1.5
	稚貝数		20, 164	471	640	4,842
		12以上				
	殷 長 組 成(mm)	10~12 12以上			258 (5. 1%)	
ガイ		6~8*1 8~10*2	161 (0. 8%)	240 (3. 0%)	1, 258 (24. 7%)	769 (5. 4%)
ホ タ テ ガ		6~8*1	3, 448 (16. 4%)	1,858 (23.4%)	1, 134 (22. 2%)	2, 158 (15. 2%)
が		6未満	17, 384 (82. 8%)	5, 845 (73. 6%)	2, 448 (48. 0%)	11, 300 (79. 4%)
	稚貝数		20, 993	7, 943	5, 098	14, 227
出	羅下 深度 (m)		10	10	10	10
垂下期間 投入一回収			5/15頃~7/13	5/27頃~7/15	5/23頃~7/14	5/23頃~7/14
	経り苗目後を	[:	米	架	₩	果
	乓		石 浜	大 <i>冬</i> 島浜	蔵	泊 浜
調			唐桑	気仙沼地区	大谷本吉	歌

注) %1:2分目以下のホタテネット $(\% - \mu \wedge \psi)$ で権具採取可能 %2:2分5 厘目以下のホタテネット $(\% - \mu \wedge \psi)$ で権具採取可能